



第46回町民体育祭

公民館保体部 藤森信行

5月25日(日)に県主町民体育祭が開催されました。

前日が雨のため準備が出来ず、当日の開催も心配されましたが、雨はやみ、朝早くから関係者の方々に集まっていただき準備を行いました。皆様ありがとうございました。

新人保体部副部長として十数年ぶりの参加でした。参加者の数は少なくなっていました。各地区選手の奮闘とチームワークでいろいろな競技で熱戦が続きました。最後まで盛り上がった大会となりました。



本当に良い雰囲気だと感じました。一年に一度の大会ですが大切にしていきたいと思っています。

今回ご協力いただいた全ての方にお礼を申し上げます。とともに今後も町民体育祭が継続して開催できるようご協力をお願いいたします。ありがとうございました。



第39号

発行
県の里まちづくり推進協議会
県主地区自治連合協議会
県主公民館
県主地区社会福祉協議会
県主地区防災会

「町内お出かけサービス」活動中!

県主地区社協 吉仲利哲

「赤い羽根井原のまちづくり助成事業」による助成を受け、「町内お出かけサービス」を始めて一年になりました。

現在、利用登録者は22名、一年間の利用回数は延べ123回でした。セブンイレブン、きのこ診療所、郵便局、理容院、櫂の杜、公民館への送迎をしました。利用していただいた方からは、百円で送迎してもらえてありがたいと、喜んでいただいています。この度、送迎先を一か所増やします。

《送迎先》・県主地区内・宮の端・木之子のJA井原東支店

集いの場所、行事へもつと気軽に参加出来るサービスにしたいと思っています。そのためにも、事前に利用登録をして下さい。運転ボランティアも募集しています。空き時間を共に地域のため

に活用してくださる人、随時、受け付けています。公民館へ連絡して下さい。

春の叙勲 旭日双光章
受章おめでとうございます!

門田町実相

安原 健一さん

平成25年6月に岡山県養鶏協会の会長に就任。今現在も岡山県の養鶏業界のために尽力され、地域農業の振興に多大な貢献をされた功績が認められて受賞されました。



県の里まちづくり推進協議会は、これまで地域課題の解決を活動の目的にして、その実現に向けて取り組んできました。

その成果や課題を総会の事業報告の中で示していますが、地域やスタッフの皆様のご協力によって大きく前進していると感じています。

この紙面で、昨年取り組んできた事業の一部の成果と課題を紹介します。

活動の振り返りと今後



県の里まちづくり推進協議会 会長 岡田章文

○**広報紙発行事業**では、継続している「みんなの県主」の発行にあたり、毎回掲載の記事が少ない中で、編集委員の皆さんが記事の収集に努め、紙面を工夫し、何とか継続することができているのが実情です。地域の皆さんや各種団体において、記事の提供をお願いします。また、最近ではホームページ

ジに加え、インスタやフェイスブックの活用も軌道に乗りつつあります。SNSを活用し、皆さんがまちづくりの情報を共有する地域を創りましょう。

○**地元の一歩開発事業**では、さつま芋（黄金千貫）を使つての焼酎「里の夢」造りにあたって、作付けから途中の管理を含め掘り起こし、そして出荷へとスタッフの皆さんの協力で継続することができています。これの6次産業化は、酒税法との絡みや主導する人員・経済面などから地域産業として確立させ事業化することは難しいと考えています。し

かし、さつま芋（黄金千貫）を使った製品の開発や新たな農作物の作付に挑戦し、地元の一歩を開発していきたいと思っています。

○**ふるさとのかかし・かかしコンテストによる地域活性化事業**は、令和7年度で13回目の開催を迎えます。特にここ数年、市内はもとより、市外からの出展や参加者が増えており、さらに協賛していただく事業者の皆さんの協力もあり、なくてはならない事業となり、人口交流の一翼を担っています。創意工夫を凝らしながら進めて行きたいと思っています。

○**ふるさと便利屋さん事業**は、地域内の高齢者世帯や単身世帯を対象にして、日



黄金千貫、植え付け



そば畑

常生活を支援する目的で活動してきました。少子高齢化が進む中で令和6年度は、69件の依頼があり年々増加傾向です。依頼者と作業するスタッフの調整が重要なカギとなっておりますが、関係する皆さんの協力で何とか進めてくることができました。今後はさらに依頼件数が伸びることが予想されるためスタッフの充実が望まれます。

〇空家対策事業は、数年前に実施した空家調査が完了しておらず、今後も継続した取り組みが必要であり、調査後の対応が課題です。

〇防災力向上研修事業は、県主地区防災会と共に、豪雨災害によって大きな被害に遭われた真備町での研修を行いました。当時の被災

状況を伺い、日頃からのコミュニケーションの大切さや避難時の声かけが重要であることなど、その対応について、参加した一人一人が深く考える時間を過ごし、内容の濃い研修成果を残しました。

これからは、急激に変化する社会環境の中で、新たに発生する地域課題に取り組みながら、これまでの事業を継続した活動を基本として、各部署の充実を図り「自主的に、主体的に」活動を進めて行きたいと思います。

しかし、この地域も多分に漏れず少子高齢化の波が押し寄せ、事業に関わる人手不足が深刻になっています。

他団体と共に多くの事業を推し進めるとき、一番の課題はそれにかかわる「人」です。



ふるさと便利屋さん事業

今後は、地域全体で将来を見据えた「まちづくり計画」を策定し、急激に進む人口減少を踏まえて、各種団体の統廃合も含めて、コミュニティ活動の在り方を模索し、生活を支える経済活動の在り方にも言及し、さらには未来を担う子どもたちの人づくりを進めて行く中で、地域の生き残りをかけて活動をしていく必要があります。

地域の皆さんと「夢を実現していく大人」としての姿を子どもたちへ見せていくことを目標に一緒に活動していきましょう。



ふるさとかし

第13回 かしコンテスト開催

2025年9月7日(日)~10月19日(日)

コンテスト作品募集

2024年 最優秀賞作品

作品募集内容

- テーマ：ふるさと
- 参加方法：申込みは事務局へ問合せください。
- 応募締切：2025年8月31日
- 賞品：最優秀賞……1本（新米・玄米60kg）/優秀賞……2本（新米・玄米30kg）
特別賞……1本（新米・白米10kg）/佳作……5本（新米・白米5kg）
会長賞……2本（特選「夢の郷」1本）/子どもの夢……5本（トロフィー及び賞品）
参加賞……全員（新米・白米1kg）

※申し込みをされた方に詳しい要項をお渡しします。

募集先：県主地区防災会 かしコンテスト事務局

お問い合わせ先：かしコンテスト事務局

※お問い合わせ先：かしコンテスト事務局

今年もかしコンテストを開催いたします。10事業者様より協賛をいただき開催することになりました。

◎株式会社岡山三共アメニティ

◎JA晴れの国岡山

◎安原産業株式会社

◎（有）インテリアさとう

◎和菓子たむら

◎児玉商店

◎サンシヨップ

◎西方オート

◎きのこエスポアール病院

◎有限会社宮のはな薬局

多くのの方の展示・来場をお待ちしています。

作品募集の問い合わせ先

部会長 蔵本久美

090-8713-2089

県の里まちづくり推進協議会
かしコンテスト作品募集

七夕仕様のかし

県主のわだい



7/10 介護予防講座・体力測定会



6/6 小学校 芋植え
学校支援ボランティア



6/29 アースラブ
地区内美化活動



防災メモ

防災準備と防災士の活用を

県主地区防災会会長

藤井千秋

今年は観測史上一番早く梅雨が明けて、夏真っ盛りの暑い日が続いています。

巷では南海トラフによる地震が心配されているところではありますが、鹿児島県のトカラ列島近海では、専門家もわからないという、大きな地震が続き、多くの住民が避難生活をされています。

西日本豪雨から7年経ち、気象観測の精度は、人工衛星などの詳細な情報により高まりつつあります。最近では数年に一度しか起きないような猛烈な雨の情報として、「記録的短時間大雨情報」というものも出ています。いわゆる線状降水帯等による集中豪雨は、いっどこで起きてもおかしくないとされています。自然災害が少なくないと思われている県主でも起きるのです。

豪雨災害や地震災害の報道をわが身に置き換え、何かあった時のために、非常持ち出し物品の準備、非常食の準備、さらにスマホによる防災アプリの活用等、今できることを、テレビや新聞などの情報をもとにしっかりと準備しておいてください。何を準備していいかわからない方は最寄りの防災士に相談されてもよいと思います。幸い県主にはいざという時に頼りになる防災士が、他の地域より多くいますので自治会長などに問合せしてみてください。頼りになりますよ。



ふれあい訪問

地区社協代表理事

藤井京子

毎年恒例の「ふれあい訪問」ですが、子ども数減少により、各地区サロンへ小学生が分かれて訪問することが難しくなりました。



長年続いてきたこの取り組みが存続できるかどうかの課題に直面し、関係者の皆さんと知恵を出し合い、新しい形の「ふれあい訪問」を実施することになりました。今回は 7 月 1 日。

5 つのサロンが県主公民館に集い、三・四年生がやってきてくれました。各サロンと地区社協のメンバーで 48 名もの大人の中に小学生が 6 人です。

小学生 6 人の皆さんは、どうすれば大勢のサロンの方と関わるができるか随分悩みながら準備をしてくれたことでしょう。

でも結果は大成功でした。「名札タイム」では、自然に会話が生まれる工夫がなされており、ゲームでは脳トレの要素が含まれるものもあるなど、笑顔一杯の



集会室になりました。中でも県主の魅力グループごとに考え、替え歌をつくる「歌おうタイム」では、完成した歌を「小さな世界」のメロディーにのせて歌いました。なんとも素敵な県主の歌が完成しました。少子化がなんのその。小学生の「地域の方を笑顔に

し、幸せを感じてもらいたい」という力強い思いがしっかりと伝わってきました。大人も子どもたちを愛おしいと感じ、成長を見守っていききたいと改めて思うひと時となりました。
次回（11月）のサロンの皆様どうぞお楽しみに。

アンケートより

（ふれあい訪問について）

◎子どもたちの、ものおじしない行動がとても良かった。恥ずかしがらずにしっかりとリードしてくれた。

◎歌づくりは、チームワークもよく、抜群に良い歌ができた。県主独自の歌が出来上がって素晴らしかった。

（今後に向けて）

◎もし時間があれば、子どもたちと一緒にお茶を飲んだり話をしたりしたい。子どもたちにもジュースの一杯でも提供できればよい。

令和 7 年度社会福祉協議会理事

◎顧問 生駒五三六・鳥越 愛子	◎会長 藤井 護	◎副会長 佐藤 和子	◎庶務 森下 和美・藤井 秀俊	◎吉仲 利哲	◎会計 佐藤 弘美	◎理事 藤田 真也・藤井 千秋 蔵本美代子・藤井 純彦 藤井 京子・角山真衣奈 佐藤 茂・中野むつみ 上野 美保・馬越 良浩 佐藤 光男・北川さち子 藤井 明代・三嶋 清実 森本 峰子・蔵本 郁美 大本 亜依・藤井 保江 三嶋 佐織・蔵本 哲治 北田 泰裕・佐藤 真澄 鳥越千恵子・松山 祥文 ◎監事 蔵本 久美	◎三嶋 邦恵・岡田 幸恵
--------------------	-------------	---------------	--------------------	--------	--------------	--	--------------

令和 7 年度福祉委員

●1部 佐藤 仁美・藤井 秀清 藤井 京子・藤井 恵子	●2部 岡田 淳子	●山本 邦彰・藤井 秀俊	●岡田 幸治・花本 文恵	●安藤 直樹	●3部 藤井 彰夫・岡田 洋子	●4部 上野 美保・森下 和美	●5部 拘井 晃治	●石井 圭子・石井 和昭	●6部 広田 修一・蔵本 恭平	●西本 順・西本 良興	●吉仲 鄧恵・馬越 良浩	●7部 種川 春江・鳥越 恵子	●8部 松山 里美・八田 和子	●9部 小野 啓子・北田いづみ	●10部 森岡 順次・生駒 悦子 保江・池田 俊美
-----------------------------------	--------------	--------------	--------------	--------	--------------------	--------------------	--------------	--------------	--------------------	-------------	--------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------------------

●佐藤 光男・宇山 数義
●11部
川上多恵子・藤井 正雄
中村 恵・森本 直美

令和 7 年度保健体育委員

●1部 藤井 克己	●2部 岡田 幸治	●3部 藤井 彰夫	●4部 岡田 真吾	●5部 蔵本 勝彦	●6部 西本 順	●7部 鳥越 昇	●8部 小寺 展弘	●9部 佐藤 隆	●10部 佐藤 光男	●11部 井上 啓子
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------	--------------	-------------	---------------	---------------

令和 7 年度文化委員

●1部 藤井 秀清	●2部 花本 文恵	●3部 岡田 洋子	●4部 拘井 晃治	●5部 蔵本 恭平	●6部 吉仲 鄧恵	●7部 八田 和子	●8部 北田 泰成	●9部 平田 泰久	●10部 佐藤 雅裕	●11部 藤井 幹子
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------

今後の主な行事

- ▼8月13日(水)
・納涼盆踊り大会
- ▼9月7日(日)
・敬老会
- ▼10月5日(日)
・市民スポーツフェスティバル
- ▼10月26日(日)
・県主地区防災訓練
- ▼11月9日(日)
・県主ハウス祭り
- ▼11月23日(日)
・県主公民館GG大会
- ▼12月7日(日)
・不燃性粗大ごみ収集
- ▼12月29日(月)
・公民館年末大掃除
- ▼1月3日(土)
・新年互礼会



令和 7 年度各地区自治会長	令和 7 年度環境委員
上淀	藤井 清美
淀西	山本 邦彰
小林	安藤 直樹
淀下第 1	森下 和美
淀下第 2	石井 和昭
淀下第 1	西本 和興
廣江第 1	種川 雅彦
廣江第 2	中野 典夫
太和田	北田 敏昭
仁古谷上	佐藤 光男
仁古谷下	藤井 律子
実相前	
実相後	
大谷上	
大谷下	
西大谷	
佐藤 茂	
藤井 秀清	
藤井 清美	
藤井 克己	
岡田 浩之	
山本 邦彰	
藤井 秀俊	
岡田 幸治	
花本 文恵	
安藤 直樹	
藤井 彰夫	
岡田 洋子	
上野 美保	
森下 和美	
拘井 晃治	



都恵第 1	石井 圭子
都恵第 2	石井 和昭
蔵本上	広田 修一
蔵本下	蔵本 恭平
女官第 1	西本 順
女官第 2	西本 興
南	吉仲 鄧恵
辻	馬越 良浩
石仏	種川 雅彦
木舟	鳥越 昇
井迫	松山 哲也
中岡	八田 和子
中耕地	中野 むつみ
甲子講	小寺 達也
大迫 1 組	佐藤 輝義
大迫 2 組	北田 勝信
大迫 3 組	松石 節治
大迫 4 組	田中 貞子
向山西	佐藤 雅裕
向山東	要田 博
西方住宅	猪木 英明

公民館学級活動計画

幼児学級

明るく心身共に健康な幼児の育成を図り、保護者の親睦を深める。

6月 開講式

8月 水遊び

12月 クリスマス会

2月 閉講式

家庭教育学級

親子でチャレンジ、親子で共通体験をし、共に感動を味わい、ふれあいを深める。また相互の親睦を深め地域社会へ参加する。

9月 教育講演会

10月 作品作り

11月 グラウンドゴルフ大会

12月 しめ飾り集会

1月 とんど集会

婦人学級

自治会女性部会員相互の親睦を深め自己の教養を高める。

6月 開講式・出前講座

8月 小学校奉仕作業

高齢者学級

9月 作品作り（ハーバリウム）
11月 グラウンドゴルフ大会参加
3月 閉講式・和菓子づくり

【門田楽寿会】

4月 総会
5月 寿大学院に参加
8月 くらしと人権講座に参加
小学校運動場草取奉仕作業

9月 出前講座

10月 井原市老連ウオーキング大会

11月 井原市老連 G G 大会

12月 研修親睦旅行

料理教室

【西方楽寿会】

4月 学習計画

6月 小学校さつま芋植え応援交流会

9月 社会奉仕の日ボランティア活動

10月 井原市老連 G G 大会

11月 井原市老連ウオーキング大会

12月 小学校さつま芋掘り応援交流会

1月 井原市老人クラブ大会

2月 小学校さつま芋収穫祭交流会

高年齢者学級食育講座

ふれあい親睦旅行

子どもたちの成長とともに 県主ひとづくりネットワーク



運営協議会 会長 藤井秀俊

『県主ひとづくりネットワーク』は、地域と学校が連携し、地域全体で未来を創る子どもたちの成長を支えていく、地域学校協働活動を進めることを目的に作られた組織です。申し遅れましたが、この度設立当初からご尽力いただきました前会長 岡田章文さんから会長を引き継ぎました。よろしくお願ひします。

子どもたちは、地域の方々と関わり、コミュニケーションを通して、地域を知り、地域内での活動を体験して、満足感や達成感を味わって、成長していきます。一昨年には、地域の方々と保護者、そして先生たちが一堂に会して話し合い、地域・家庭・学校が共有する『育てたい子ども姿』として、次の3つを

求めて活動していくこととしました。それは、『夢をもち、目標に向かってやり抜く子』『人とのつながりを大切にする子』『県主を愛し、貢献する子』です。

これらの3つのことを踏まえて、地域の方々が子どもたちの成長に関わっていただける事柄はたくさんあると思いますが、今年行っている具体的な活動は次のとおりです。

- ① 地域で行うイベントの中で、子どもたちが活躍する場を作る。
 - ② 田植えや芋掘り、かかし作りなど体験の場を作る。
 - ③ 小学校ロング昼休みなどを活用して子どもたちとのふれあいの場を作る。
 - ④ 子どもたちが考えた未来プロジェクトに参加する。
- 決して難しいことはありません。

ん。これらの活動は、子どもたちが、将来県主を愛する大人に育っていくことに、必ず結び付くものと思っています。その他、学校ボランティアとしての活動には、プール清掃や教室のワックスがけ、芝生の苗植え、草刈りなどの労力を要する内容もございいますが、皆さんには、できる範囲でのお手伝いをお願いしています。是非未来を創る子どもたちの成長を支えていくため、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



ご寄付ありがとうございました

県主地区社会福祉協議会へ

岡田安志様 (亡母・10部)
山本成志様 (亡子・5部)
北田輝喜様 (亡母・8部)
佐藤行治様 (亡母・8部)
河野裕姫様 (亡母・9部)
松田京子様 (亡夫・2部)
公民館へ
岡田久志様 (亡妻・3部)

紙面をもってお礼にかえさせていただきます。

県主地区の人口・世帯数

地区全体	世帯数
門田町	302世帯
西方町	219世帯
人口	1,109人
門田町	654人
西方町	455人
男	518人
門田町	313人
西方町	205人
女	591人
門田町	341人
西方町	250人
65歳以上	472人
門田町	290人
西方町	182人
高齢化率	41.5%
門田町	44.3%
西方町	40.0%

令和7年6月末現在



県の里まちづくり推進協議会

県の里まちづくり推進協議会のページで「みんなの県主」が閲覧できます。

【ホームページ】<http://www.agatanosato.jp>